

(別記)

2020 年度球磨村農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

球磨村は、熊本県の南部に位置し、総面積 207.58 km² で総面積の 88% が山林で占められ、村全体が山岳地帯となっている。このような本村の地形的条件から、水田、畑地等の農地は少なく、大部分は迫田等の棚田利用の農地であることから、1戸あたりの水田面積は、33アール程度と零細であり、圃場整備地区は、全水田面積の 7.5% 程度で、10アール未満の水田が点在している。

未整備田については、飯米用水稲の単作、自己保全管理等が多く土地利用率、収益性が低い状況であり、本村においては土地利用型農業を展開しにくい条件である。また、兼業農家も多く高齢化が進むなどで担い手の育成が進んでいないのが現状である。

2 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

山麓、山間で水利条件のよい埴土、埴壤土地帯を利用した高付加価値の減農薬、有機培米、掛け干乾燥米等消費者が安心して食することができる特別栽培米・良質米の振興を図り、棚田ブランド米としておいしい米作りを推進する。

(2) 非主食用米

ア WCS 用稲

WCS 用稲については、「WCS 用稲取組に係るガイドライン」に基づき、需用者のニーズに応じた収量や品質を確保するため、適切な栽培管理を徹底する。

また、飼料用米や米粉用米について、現状は管内において加工施設が無く、作付けを推進する環境が整っていない状況である。今後の施設等の整備状況を注視しながら作付けの推進を図る。

(3) 飼料作物

飼料作物については、地域の畜産農家だけでなく、地域外の畜産農家との契約栽培等を進め作付を推進する。また、産地交付金を活用して資源循環の取組みを支援して、飼料作物生産の維持・拡大を図る

(4) そば

そばについては、現況では自家消費中心であるが、農産物加工グループ等と連携し、地元産そばを利用した販売・体験・加工等により物産館等の直売施設での販売を推進する。また、排水対策を図り、安定生産推進する。

(5) 高収益作物（園芸作物等）

産地交付金を活用し、野菜（園芸作物等）への支援を行いながら、今後作付面積の維持・拡大を図る。あわせて、花卉・花木等についても水田活用に効果的な作物であるため、今後とも支援を行う。

また、特に振興を図っている、にんにく、インゲン、ズッキーニ、オクラ、甘長とうがらし、抑制カボチャ、ミシマサイコ、薬用しょうがの8品目を地域指定作物（重点品目）と位置付け作付け拡大を図る。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	前年度の作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	2020年度の作付目標面積 (ha)	2021年度の作付目標面積 (ha)
主食用米	91ha 463t	100ha 449t	100ha 463t	100ha 449t
WCS用稲	5.0	5.2	5.2	5.2
飼料作物	4.0	4.0	4.0	4.0
そば	0.0	1.0	1.1	1.1
その他地域振興作物	35.0	35.0	35	35.0
地域指定作物	6.9	7.45	7.6	8.25
・にんにく	0.1	0.1	0.25	0.2
・インゲン	0.1	0.1	0.1	0.1
・ズッキーニ	0.1	0.15	0.15	0.15
・オクラ	0.7	0.7	0.9	1.0
・甘長トウガラシ	1.1	1.3	0.9	1.5
・抑制かぼちゃ	0.5	0.8	1.3	1.0
・ミシマサイコ	4.0	4.0	4.0	4.0
・薬用しょうが	0.3	0.3	0.3	0.3

※主食用米の当年度及び2021年度の目標値において使用した単収は 449 kg/10a

※主食用米の2020年度作付目標値において使用した単収は 452kg /10a

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	目標値	
				前年度（実績） 2019年度	2020年度
1	にんにく	地域指定作物への 助成（基幹）	対象作物作付 （ha）	0.0	0.1
	インゲン			0.0	0.1
	ズッキーニ			0.05	0.1
	オクラ			0.05	0.1
	甘長とうがらし			0.27	0.85
	抑制カボチャ			0.09	0.5
	ミシマサイコ			1.23	2.00
	薬用しょうが			0.0	0.24
2	飼料作物	飼料作物担い手助成 （二毛作）	二毛作の取組面積 （ha）	3.77	4.0
			水田利用率（%）	101.70	102.3
3	飼料作物、 WCS用稲	資源循環の取組 （耕畜連携・基幹）	資源循環の 取組面積（ha）	1.77	2.5
			実施率（%）	16.50	24.67
4	地域特定指定作 物似外の野菜、 花き、花木、そ の他作物	地域振興作物への 助成（基幹）	対象作物作付 （ha）	6.28	6.4

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。

※ 目標期間は3年以内として下さい。